

自治体のヒートアイランド施策実施状況 (平成15年9月現在)

札幌市 1 ページ
仙台市 2
埼玉県 5
千葉県 8
千葉市 10
東京都 11
神奈川県 14
横浜市 17
川崎市 21
愛知県 23
名古屋市 25
京都府 27
京都市 30
大阪府 31
大阪市 49
兵庫県 61
神戸市 64
広島県 66
広島市 67
福岡県 68
福岡市 70

政令指定都市及びその所在地都道府県25自治体に対して、調査を行い、21自治体より、施策ありとの回答を得た。

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 札幌市

施策名	札幌圏におけるヒートアイランド現象基礎調査
施策の概要	<p>「ヒートアイランド現象」について、札幌圏における現状を把握し、今後の詳細調査や対策の必要性について検討する基礎資料を得ることを目的に平成14年度事業として標記調査を実施した。</p> <p>気象台及び市内52カ所にある気象マルチセンサーの情報を基に、札幌市のヒートアイランド現象の有無、対策の必要性等について解析調査した。</p>
予算措置	633,150円(平成14年度決算)
施策の実績及び今後の方針等	調査結果から、札幌市においてもヒートアイランド化の傾向は見られるものの、現段階においては、何らかの対策が必要なレベルではなく、当面は必要に応じて状況把握を継続していく予定である。
担当部局	<p>担当部局：札幌市環境局環境計画部環境活動推進課</p> <p>TEL：011-211-2877</p> <p>FAX：011-218-5108</p>
その他	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 仙台市

施策名	建築物等緑化助成
施策の概要	民間建築物の屋上・ベランダや壁面の緑化に対し施工費用の一部を助成する。
予算措置	平成14年度予算 2000万円
施策の実績及び今後の方針等	<p>施策開始：平成12年4月</p> <p>実績：平成12～14年度 25件 1403.7㎡</p> <p>平成15年度 7件 194.9㎡(8月1日現在完了分のみ)</p>
担当部局	<p>担当部局：仙台市建設局百年の杜推進部緑化推進課</p> <p>TEL：022-214-8389</p> <p>FAX：022-216-0637</p>
その他	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 仙台市

<p>施策名</p>	<p>建築物等緑化モデル事業</p>
<p>施策の概要</p>	<p>公共施設や民間建築物の屋上・壁面緑化を推進するため、モデル植栽を実施する。</p>
<p>予算措置</p>	<p>平成15年度予算 1500万円</p>
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	<p>施策開始：平成12年4月 実績： 平成12年度 屋上緑化（太白区中央児童館）A=50.3㎡ 平成13年度 壁面緑化（市道元寺小路郡山線道路擁壁）L=62.5m 平成14年度 壁面緑化（市道元寺小路郡山線道路擁壁）L=59m 平成15年度 屋上・壁面緑化（仙台市ガス局ショールーム）</p>
<p>担当部局</p>	<p>担当部局：仙台市建設局百年の杜推進部緑化推進課 TEL：022-214-8389 FAX：022-216-0637</p>
<p>その他</p>	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 仙台市

施策名	建築物等緑化（公共施設）
施策の概要	本市役所管の公共施設について、地上部緑化と共に屋上・壁面等の緑化を積極的に行う。
予算措置	平成15年度予算 1482万円（地上部緑化も含む）
施策の実績及び今後の方針等	<p>施策開始：平成11年4月</p> <p>実績：平成11年度 屋上緑化（市民活動サポートセンター） 壁面緑化（仙台市庁舎西側壁面）</p> <p>平成12年度 屋上緑化（仙台市庁舎及び仙台市議会庁舎）</p> <p>平成13年度 屋上緑化（仙台市葛岡斎場）</p> <p>平成14年度 屋上緑化（市立五橋中学校） 屋上緑化（仙台市太白消防署長町出張所） 屋上緑化（仙台市若林区庁舎）</p> <p>平成15年度 屋上緑化（仙台市若林区庁舎） 屋上緑化（仙台市青葉区庁舎）</p>
担当部局	<p>担当部局：仙台市建設局百年の杜推進部緑化推進課</p> <p>TEL：022-214-8389</p> <p>FAX：022-216-0637</p>
その他	建築物等緑化モデル事業で実施した施設は含んでいない。

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 埼玉県

<p>施策名</p>	<p>都市の緑復活作戦推進事業</p>
<p>施策の概要</p>	<p>ヒートアイランド現象の緩和等を図り、都市生活者に潤いのある生活空間を提供するため、市街地の緑化の方策を検討・実施し、都市における緑の多面的な機能を確保していく。 平成15年度は、前年度に引き続き、学識経験者等による「都市の緑復活作戦検討委員会」を開催し、9月中を目途に基本プランを取りまとめ、以後、この基本プランに基づき、施策を推進する。</p>
<p>予算措置</p>	<p>平成14年度 4,592千円 平成15年度 867千円</p>
<p>施策の実績及方針等</p>	<p>平成14年度に、敷地・建物レベルの緑化を推進するために、駐車場緑化のモデルを県営公園に施工した。 今後は、基本プランに基づき、「ふるさと埼玉の緑を守る条例（昭和54年制定）」の見直しを始めとする取組を進め、平地林等の緑地保全と、市街地における屋上等の緑化を推進する。</p>
<p>担当部局</p>	<p>担当部局：埼玉県環境防災部みどり自然課 TEL：048-830-3095 FAX：048-830-4775</p>
<p>その他</p>	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 埼玉県

<p>施策名</p>	<p>彩の国の家住まいるローン (バリアフリー・環境共生住宅融資)</p>
<p>施策の概要</p>	<p>建物の緑化(建築面積の20%以上) 敷地の緑化(建物を除いた面積の65%以上) 敷地境界の緑化(敷地周長の50%以上) 等、環境共生に関する10項目(共同住宅は9項目)の中から2項目以上の要件を満たす住宅について承認を行い、提携金融機関の住宅ローンに関して0.5%の金利の優遇を行う。(1000万円以内。10年間)</p>
<p>予算措置</p>	<p>平成13年度 9,497,979(千円) 平成14年度 8,169,901(千円) 平成15年度 8,121,492(千円)</p>
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	<p>平成14年度までは、緑化の実績は少ない。(戸建5戸、共同建1棟)。 平成15年度の改正で選択項目の整理をし、また、平成14年度まで1項目だった選択項目を2項目とすることにより、ヒートアイランド対策の項目が選択されるようになることを見込んでいる。</p>
<p>担当部局</p>	<p>担当部局：埼玉県土整備部住宅課 TEL：048-830-5562 FAX：048-830-4888</p>
<p>その他</p>	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 埼玉県

施策名	環境に配慮した公営住宅の整備
概要	近年、地球温暖化等の環境問題が深刻化していることから、住宅を適切に維持管理し、長期間使用することにより省エネルギー化及び省資源化を図る。
予算 措置	平成15年度 3,432.45 (千円)
施策の実績及び今後の方針等	平成11年度～平成17年度の間に建設中(建替)の県営住宅人間向原団地の屋上の一部において、屋上緑化を実施している。 今後の予定は特に無い。
担当 部局	担当部局：埼玉県土整備部住宅課 T E L : 048-830-5588 F A X : 048-830-4888
その他	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 千葉県

<p>施策名</p>	<p>「東京湾みどりの回廊構想」の推進</p>
<p>施策の概要</p>	<p>首都圏のような大都市地域においては、ヒートアイランド現象等地球規模で影響する特有の環境問題が発生しており、また、生物多様性の保全の必要性等から、それらに対処するために自然環境と共生した緑豊かな都市づくりの推進が求められています。</p> <p>このため、東京湾を中心としてほぼ環状に連なっている関東地域の緑地を生かし、首都圏中央連絡自動車道等の環状道路の整備とあいまって、市街地を取り巻く丘陵地帯に第1のグリーンベルト 三浦半島から、南房総に至る東京湾沿岸部のウォーターフロントに第2のグリーンベルト それら二つのグリーンベルトの重要な位置にある南房総、三浦半島に、広域緑地の保全、及びレクリエーションの拠点として、国営公園等の大規模公園を配置する。</p> <p>等を内容とした「東京湾みどりの回廊」構想を提唱しています。</p>
<p>予算措置</p>	<p>平成14年度 4000(千円) 「東京湾みどりの回廊構想」調査費 平成15年度 5000(千円) " (他調査費を一部含む)</p>
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	<p>本構想については、都市再生プロジェクトとして国の都市再生本部にも提案を行ってきましたが、八都県市首脳会議緑化政策専門部会等の検討を踏まえ、今後とも関係する都県市等と連携を図りながら、国の計画として位置付けられ、推進が図られるように検討を進めていきます。</p>
<p>担当部局</p>	<p>担当部局：千葉県都市部公園緑地課都市緑化推進室</p> <p>TEL：043-223-8044 FAX：043-222-6447</p>
<p>その他</p>	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 千葉県

施策名	保水性舗装の試行
施策の概要	ヒートアイランド現象の緩和に向けて、保水性舗装の試行を行う。
予算措置	
施策の実績及び今後の方針等	平成15年度、首都圏に隣接する東葛、葛南地区で1箇所ずつ実施予定
担当部局	担当部局：千葉県土木部道路維持課 TEL：043-223-3145 FAX：043-227-0804
その他	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 千葉市

<p>施策名</p>	<p>ヒートアイランド対策の取組についての検討</p>
<p>施策の概要</p>	<p>ヒートアイランド対策の推進に向けて、関連対策をより効果的に進めるとともに、庁内での推進体制を整備し、まちづくりという視点から総合的に取り組んでいくための検討を行う。</p>
<p>予算措置</p>	<p>検討のための予算措置は特にない。</p>
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	<p>昨年6月に見直した千葉市環境基本計画において、「地球にやさしいまち」づくりの実現に向けた対策の一つとして、新たに「ヒートアイランド対策の推進」を盛り込んだことから、本年1月より、庁内関係課と取組の現状や課題、施策体系のあり方、今後の対応方向などについて協議を進めているが、今後、本市としての取組方針を取りまとめ関係部局と連携を図りつつ関連施策の推進に努めていきたいと考えている。</p>
<p>担当部局</p>	<p>担当部局：千葉市環境局環境保全部環境調整課</p> <p>TEL：043-245-5184</p> <p>FAX：043-245-5553</p>
<p>その他</p>	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 東京都

施策名	東京都環境基本計画におけるヒートアイランド対策について											
施策の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・モニタリングの強化 ・都市を冷やす機能を持つ場所の拡大 ・風の道の配慮 ・建物敷地の被覆対策 ・道路の被覆対策 ・建築物の被覆対策 											
予算	<p>(平成14年度)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">・先駆的事業(都道保水舗装、都施設芝舗装化)</td> <td style="text-align: right;">304 (百万円)</td> </tr> <tr> <td>・気候モニタリング</td> <td style="text-align: right;">32</td> </tr> <tr> <td>・都庁舎グリーン化(屋上緑化、太陽光発電)</td> <td style="text-align: right;">70</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">計 406</td> </tr> </table>		・先駆的事業(都道保水舗装、都施設芝舗装化)	304 (百万円)	・気候モニタリング	32	・都庁舎グリーン化(屋上緑化、太陽光発電)	70		計 406		
・先駆的事業(都道保水舗装、都施設芝舗装化)	304 (百万円)											
・気候モニタリング	32											
・都庁舎グリーン化(屋上緑化、太陽光発電)	70											
	計 406											
措置	<p>(平成15年度)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">・重点事業(集中的なヒートアイランド対策モデル事業)</td> <td style="text-align: right;">500 (百万円)</td> </tr> <tr> <td>・気候モニタリング</td> <td style="text-align: right;">32</td> </tr> <tr> <td>・熱環境マップの作成</td> <td style="text-align: right;">10</td> </tr> <tr> <td>・都施設屋上緑化</td> <td style="text-align: right;">24</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">計 566</td> </tr> </table>		・重点事業(集中的なヒートアイランド対策モデル事業)	500 (百万円)	・気候モニタリング	32	・熱環境マップの作成	10	・都施設屋上緑化	24		計 566
・重点事業(集中的なヒートアイランド対策モデル事業)	500 (百万円)											
・気候モニタリング	32											
・熱環境マップの作成	10											
・都施設屋上緑化	24											
	計 566											
施策の実績及び今後の方針等	<p>(平成14年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都道保水性舗装試験施工 面積 30,155 (延長 2,240) ・都施設芝・保水性舗装 面積 824 ・都議会議事堂屋上緑化 面積 770 <p>(平成15年度以降)</p> <p>ヒートアイランド対策取組方針(平成14年8月に設置した全庁的組織「東京都ヒートアイランド対策推進会議」において検討を重ね、今後の対策の方向性を総合的に取りまとめたもの)に基づき施策を推進。</p>											
担当部局	<p>担当部局：東京都環境局都市地球環境部計画調整課</p> <p>TEL：03-5388-3517</p> <p>FAX：03-5388-1380</p>											
その他												

東京都環境基本計画におけるヒートアイランド対策について

【目標】

2015(平成27)年までに、熱帯夜の発生を現状の30日/年程度から20日/年程度に減少させる。

【ヒートアイランド現象の原因】

	要 因
地表面被覆の人工化	緑地、水面、農地、裸地の減少による蒸散効果の減少 舗装面、建築物(アスファルト、コンクリート面等)の増大による、熱の吸収、蓄熱の増大、反射率の低下
人工排熱の増加	建物(オフィス、住宅等)の排熱 工場等事業活動による排熱 自動車からの排熱
都市形態の変化	都市形態の変化による弱風化 都市を冷やすスポット(大規模な緑地や水面)の減少

【施策の方向】

都市レベルでの対策

モニタリングの強化

- ・ 地域の微気候の実測
- ・ 観測点の拡充

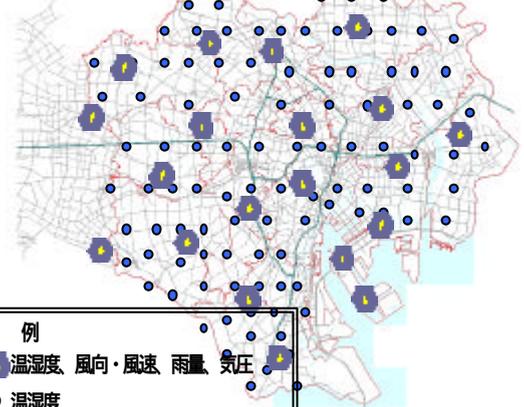
都市を冷やす機能を持つ場所の拡大

- ・ 大規模な緑地、堀、農地などまとまりのある自然的環境を街路の緑化などでネットワーク化

風の道の配慮

- ・ 河川の水辺を生かし、良好な水辺空間の創出など

モニタリング調査地点イメージ



凡 例

- 温湿度、風向・風速、雨量、気圧
- 温湿度

(実際の観測場所を示したものではありません)

街区、建築物での被覆対策

建物敷地の被覆対策

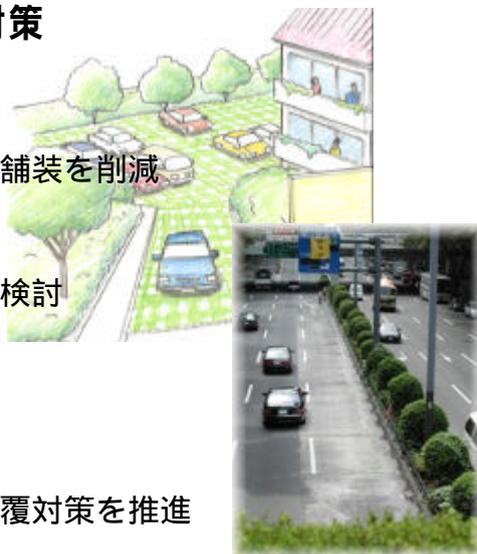
- ・ 建物敷地の緑化、保水性
舗装化などアスファルト舗装を削減

道路の被覆対策

- ・ 道路の保水性舗装技術の検討
- ・ 下水再生水の散水
- ・ 緑化方法の検討

建築物の被覆対策

- ・ 建築物の更新にあわせ被覆対策を推進
- ・ 屋上等緑化の推進



人工排熱の抑制対策

(地球温暖化対策)

- ・ 建物物環境計画書制度の活用

ex

- 断熱性能の強化
- 設備機器の効率化

ヒートアイランド対策取組方針に基づく施策について

【ヒートアイランド対策取組方針とは】

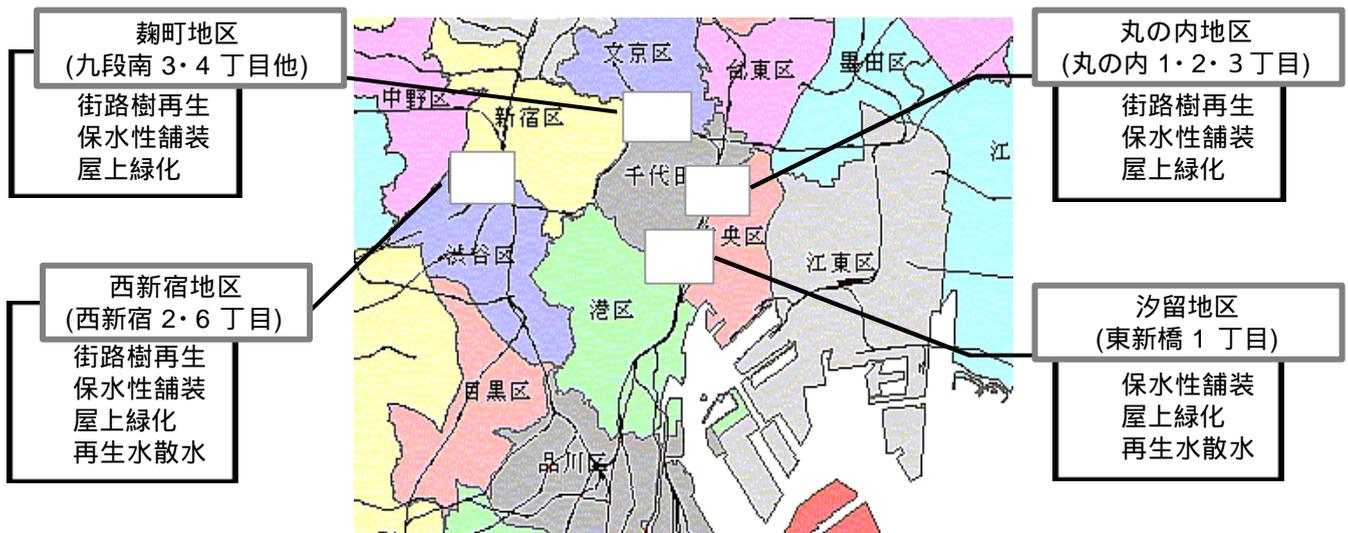
平成 14 年 8 月に設置した全庁的組織「東京都ヒートアイランド対策推進会議」において検討を重ね、今後の対策の方向性を総合的に取りまとめたもの。

今後東京都は、庁内の総力を結集し、取組方針で示した方策の具体化や検討状況の把握、更なる対策の充実に引き続き取り組んでいく。

東京都における率先行動

4 地区でのモデル事業の実施【平成 15 年度重点事業】

関係 5 局（知事本部、環境局、産業労働局、建設局、下水道局）の連携による「集中的なヒートアイランド対策モデル事業」を、都内のオフィス街 4 地区（汐留、西新宿、丸の内、麹町）で実施。



施策に直結する調査研究の推進

屋上緑化のヒートアイランド緩和効果の検証

既存建築物に適応した屋上緑化技術を開発し、その普及を図るため、軽量・薄層、ローコスト・ローメンテナンス屋上緑化技術を持つヒートアイランド緩和効果を定量的に明らかにする。

【平成 15 年度重点事業】

7 種類の屋上緑化施設を設置し、観測・調査。



ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 神奈川県

<p>施策名</p>	<p>現在、本県では、県自らの環境配慮の取組を進めるための環境マネジメントシステム（ISO14001認証取得済）における省資源・省エネ・環境配慮型公共事業の推進の中で、ヒートアイランド対策に資する施策を以下のとおり実施している。</p>
<p>施策の概要</p>	<p>別紙のとおり</p>
<p>予算措置</p>	<p>別紙のとおり</p>
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	<p>本県の環境基本計画は、現在、県全体の総合計画の改定に合せ、見直しが想定されている。 ヒートアイランド対策については、今後、この見直しの中で、県として、どう位置付けていくかなどを検討していく予定である。</p>
<p>担当部局</p>	<p>担当部局：神奈川県環境農政部 環境計画課環境計画班 TEL 045-210-4061 FAX 045-210-8845</p>
<p>その他</p>	

(別紙)

神奈川県におけるヒートアイランド対策に資する事業実施状況

対策メニュー	実施事業名・内容等	予算	
人工排熱量の低減	設備の省エネルギー	川崎警察署新築事業 設備の省エネルギー	-
		小田原警察署新築事業 設備の省エネルギー	-
		設備の省エネ対策 エネルギー消費機器の高効率化	-
		神奈川県環境マネジメントプログラム グリーン購入等	-
	建物の改良	川崎警察署新築事業 自然採光、通風	-
		小田原警察署新築事業 自然採光、通風	-
	自然・未利用エネルギーの利用	交番に新エネルギーの導入(加賀町交番屋上に太陽光発電システム)	-
		水素・メタンガスの利用・普及モデル事業	H15年度 12,000千円
		城山ソーラーガーデンの設置・管理及び太陽光発電等のPR	H13年度 81千円 H14年度 728千円 H15年度 659千円
		みどりの豊かなまちづくり 太陽熱・風力などの新エネルギーや雨水などの自然の恵みを生かした施設整備	H13年度 8,789,135千円 H14年度 7,090,723千円 H15年度 5,312,525千円
地域対策	DME自動車普及モデル事業	H15年度 5,000千円	
	県自動車排出窒素酸化物及び自動車排出粒子状物質総量削減計画に位置付けた施策 低公害車の普及促進、自動車交通需用の調整・低減(環境ロードプライシング、パークアンドライド他)、交通流対策の推進(道路交通情報通信システム他)	-	
地表面被覆の改善	緑化	相模川流域下水道 左岸処理場 覆蓋上部利用施設整備工事	H12~14年度 906,000千円
		酒匂川流域下水道 左岸処理場 覆蓋上部利用施設整備工事	H13~15年度 270,000千円
	川崎警察署新築(敷地内緑被率30%)	-	
	小田原警察署新築(一部の屋上及び敷地内緑被率30%)	-	
地表面被覆の改善	舗装材改善	該当事業なし	
	建物の壁面等の改善	川崎警察署新築事業 外壁反射率向上の配慮(淡色)	-
		小田原警察署新築事業 外壁反射率向上の配慮(淡色)	-
水面の確保	相模川流域下水道 水環境・水循環モデル事業	H12~14年度 1,322,500千円	
都市形態等	風の道、水の道の積極的利用	該当事業なし	
	エコエネルギー都市の実現	該当事業なし	
	循環型都市の形成	該当事業なし	
その他調査・研究・法令等	吸水性材料の開発	該当事業なし	
	屋上・壁面緑化技術の開発	該当事業なし	
	技術開発	中小企業産学公連携共同研究事業「新規な熱交換システムによるエネルギー有効利用技術の開発」	H14当初予算額900千円 H15年度 7,845千円
		早期緑化のためのマット植物の効率的生産技術の開発	H13年度 2,152千円 H14年度 2,200千円 H15年度 1,150千円
		ITを活用した新エネルギー最適組み合わせ利用システムモデル事業	H15年度 12,000千円
	保水性舗装の開発	該当事業なし	
モニタリング	該当事業なし		
啓発	環境学習支援者講座	-	

- 印は、事業予算が単独で算出することが出来ないもの

神奈川県におけるヒートアイランド対策に資する事業実施状況

(参考資料)

対策メニュー	実施事業名・内容等	予算	担当課	備考	
人工排熱量の低減	設備の省エネルギー	川崎警察署新築事業 設備の省エネルギー		県警施設課	
		小田原警察署新築事業 設備の省エネルギー		庁舎管理課	
	建物の改良	エネルギー消費機器の高効率化		県警施設課	
		神奈川県環境マネジメントプログラム グリーン購入等		県環境科学センター	
	自然・未利用エネルギーの利用	川崎警察署新築事業 自然採光、通風		県警施設課	
		川崎警察署新築事業 自然採光、通風		県警施設課	
		交番に新エネルギーの導入(加賀町交番屋上に太陽光発電システム)		県警施設課	
		相模川流域下水道 右岸処理場(クリーンエネルギー活用事業 太陽光発電設置工事)	H10~11 37,800千円	下水道課	
		水素・メタンガスの利用・普及モデル事業	H15年度 1,200万円	京浜臨海部対策課	
		城山ソーラーガーデンの設置・管理及び太陽光発電等のPR	H13年度 81千円 H14年度 728千円 H15年度 659千円	利水局相模川発電事務所	
地域対策	みどりの豊かなまちづくり 太陽熱・風力などの新エネルギーや雨水などの自然の恵みを生かした施設整備	H13年度 8,789,135千円 H14年度 7,090,723千円 H15年度 5,312,525千円	都市整備公園課		
	交通需要マネジメント推進事業(エコ・パークアンドライド)	H14~H15年度 12,500千円	都市計画課		
	DME自動車普及モデル事業	H15年度 500万円	京浜臨海部対策課		
地表面被覆の改善	低公害車の普及促進、自動車交通需用の調整・低減、交通流対策の推進		大気水質課		
	緑化	相模川流域下水道 左岸処理場 覆蓋上部利用施設整備工事	H12~14 906,000千円	下水道課	
		相模川流域下水道 右岸処理場 覆蓋上部利用施設整備工事	H4~H7 534,000千円	下水道課	
		酒匂川流域下水道 左岸処理場 覆蓋上部利用施設整備工事	H13~H15 270,000千円	下水道課	
		みどりの協定協議緑化事業(施設の緑化)		防災総合センター	
	県管住宅の建替えに伴う敷地内緑化		住宅整備課		
	川崎警察署新築(敷地内緑被率30%)		県警施設課		
	小田原警察署新築(一部の屋上及び敷地内緑被率30%)		県警施設課		
	都市公園整備事業(公共)		都市整備公園課		
	公園整備事業(県単)				
舗装材改善	県管住宅の建替えに伴う透水性舗装		住宅整備課		
建物の壁面等の改善	川崎警察署新築事業 外壁反射率向上の配慮(淡色)		県警施設課		
	小田原警察署新築事業 外壁反射率向上の配慮(淡色)		県警施設課		
水面の確保	相模川流域下水道 水環境・水循環モデル事業	H12~14 1,322,500千円	下水道課		
都市改善等の成	風の道、水の道の積極的利用	該当事業なし((例) 建物配置等の改善、地形等地域特性の考慮)			
	エコエネルギー都市の実現	該当事業なし((例) エネルギーのカスケード利用、熱輸送ネットワークの構築)			
	循環型都市の形成	県央・湘南都市圏環境共生モデル都市づくりの推進要綱に基づく環境共生の都市づくり		県土整備総務室	
その他調査・研究・法令等	吸水性材料の開発	該当事業なし			
	屋上・壁面緑化技術の開発	該当事業なし			
	技術開発	新分野進出共同研究事業「高効率熱交換器の実用化」		工業振興課	
		中小企業産学公連携共同研究事業「新規な熱交換システムによるエネルギー有効利用技術の開発」	H14当初予算額 900千円 H15予算額 7,845千円	工業振興課	
		早期緑化のためのマット植物の効率的生産技術の開発	H13年度 2,152千円 H14年度 2,200千円 H15年度 1,150千円	農業振興課	
		ITを活用した新エネルギー最適組み合わせ利用システムモデル事業	H15年度 1,200万円	京浜臨海部対策課	
	保水性舗装の開発	該当事業なし			
モニタリング	該当事業なし				
啓発	環境と共生する都市づくりガイドブックによる普及啓発		県土整備総務室		
	環境学習支援者講座		県環境科学センター		

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 横浜市

施策名	緑地の保全 緑化の推進 公園の整備
施策の概要	都市の緑を保全・拡充するため、既存の緑地の保全とともに新たな緑の創出を進めている。
予算	平成13年度 32,133,338千円・緑地保全費 2,626,711 ・緑化推進費 1,247,490 ・公園整備費 28,259,137
措置	平成14年度 29,306,921千円・緑地保全費 2,763,685 ・緑化推進費 1,238,560 ・公園整備費 25,304,676 平成15年度 24,928,077千円・緑地保全費 3,400,947 ・緑化推進費 1,148,775 ・公園整備費 20,378,355
施策の実績及び今後の方針等	緑のオープンスペース確保面積(平成14年度末) 樹林地 1,378ha 緑化等 1,317ha 公園 1,830ha 今後ともさらなる確保に努める
担当部局	担当部局：横浜市緑政局総務部企画課 TEL：045-671-2688 FAX：045-664-4425
その他	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 横浜市

施策名	すず風舗装整備事業
施策の概要	<p>道路は、舗装面積が市域全面積の約11%を占めており、日差しの強い夏の昼間において、太陽光の輻射熱の影響により路面温度が60℃に達することもある。</p> <p>このため、ヒートアイランド現象の抑制策の一つとして、道路局において、保水した水分の気化熱で舗装表面の温度を低下させる保水性舗装などを中心に、「すず風舗装整備事業」を平成15年度から道路の舗装補修等に合わせて実施する。</p> <p>また、環境保全局において温度測定及び対策効果の評価を実施する。</p>
予算	平成15年度予算額 300,000千円
措置	平成15年度からの新規事業
施策の実績及び今後の方針等	<p>平成15年度は、中区の本町線、関内中通りなど6箇所を予定</p> <p>今後も、道路の舗装補修等に合わせて当該事業を実施。</p> <p>温度測定及び対策効果の評価については、平成15年度より3年間測定を実施、評価を行いその他の対策手法とともにまとめて、全市的なヒートアイランド対策の資料とする。</p>
担当部局	<p>すず風舗装整備事業</p> <p>担当部局：横浜市道路局道路部維持課 TEL：045-671-2782 FAX：045-662-2023</p> <p>温度測定・対策効果の評価</p> <p>担当部局：横浜市環境保全局環境科学研究所 TEL：045-752-2605 FAX：045-752-2609</p>
その他	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 横浜市

<p>施策名</p>	<p>都市型温暖化に関する調査研究</p>
<p>施策の概要</p>	<p>横浜市内で、気温観測、気温変化のシミュレーションなどを行うことにより、市内のヒートアイランド現象を把握する。 また、屋上緑化等ヒートアイランド対策に関する調査検討を行う。</p>
<p>予算措置</p>	<p>平成12年度 140千円 平成13年度 132千円 平成14年度 132千円 平成15年度 1,190千円</p>
<p>施策の実績及び方針等</p>	<p>横浜市におけるヒートアイランド現象の状況や屋上緑化の温度低減効果について定量的に把握した。 平成15年度は、観測地点を14カ所から30カ所に増やし、ヒートアイランド現象をより詳細に把握し、今後の対策や広報・啓発の資料とする。また、屋上緑化以外の対策についても検討する</p>
<p>担当部局</p>	<p>担当部局：横浜市環境保全局環境科学研究所 TEL：045-752-2605 FAX：045-752-2609</p>
<p>その他</p>	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 横浜市

<p>施策名</p>	<p>港北区役所屋上緑化事業 (温度低減効果の測定・評価、広報啓発のための温度表示)</p>
<p>施策の概要</p>	<p>港北区役所の屋上緑化について、屋上緑化による温度低減効果の測定や評価を行うとともに、市民向けの温度表示システムを設置し、広報の啓発を行う。</p>
<p>予算措置</p>	<p>平成15年度 5,000千円</p>
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	<p>平成15年度 新規 今後は、そのほかの対策手法とともに、技術的評価を行い、全市的なヒートアイランド対策の資料とする。</p>
<p>担当部局</p>	<p>担当部局：横浜市環境保全局環境科学研究所 TEL：045-752-2605 FAX：045-752-2609</p>
<p>その他</p>	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 川崎市

施策名	屋上緑化調査業務
施策の概要	川崎市内における屋上環境の調査 屋上緑化の技術解析と手法整理 屋上緑化指導の基準及び川崎方式の手法開発 川崎市市庁舎（第1庁舎）の屋上緑化モデル事業の調査業務
予算措置	平成15年度 2,100千円
施策の実績及び今後の方針等	屋上緑化の指導及び推進に役立てる。 屋上緑化助成事業の基礎資料とする。
担当部局	担当部局：川崎市環境局公園緑地課 TEL：044-200-2391 FAX：044-200-3921
その他	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 川崎市

施策名	屋上緑化等助成事業
施策の概要	平成15年4月1日から市内の建築物の屋上や壁面の緑化に取り組む市民・事業者に対して、経費の一部を助成する制度を創設。 助成額（限度額） 屋上緑化：1件あたり100万円 壁面緑化：1件あたり50万円 助成率 助成対象額の2分の1
予算措置	平成15年度 屋上緑化・壁面緑化助成金 10,000千円 屋上緑化パンフレット印刷製本費 525千円 * 民有地緑化推進という位置づけから（財）川崎市公園緑地協会で助成金を交付している。
施策の実績及び今後の方針等	申請件数 13件 情勢交付予定額 9116千円 緑化面積 約1,400㎡（8月15日現在） * その他普及啓発用パンフレットを7月下旬から配布 また、助成交付申請額が当所予算額を上回るのは確実な状況であるため予算獲得に向けて折衝中。
担当部局	担当部局：川崎市環境局緑政課 TEL：044-200-2380 FAX：044-200-3921
その他	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 愛知県

<p>施策名</p>	<p>ヒートアイランド現象実態把握等調査</p>
<p>施策の概要</p>	<p>1 地球観測衛星のデータを基に、過去と現在の地表面温度分布図を作成し、県内全域における温度分布の変化の実態を把握する。</p> <p>2 代表的な都市部を1地域、モデル地域として選定し、フィールド調査の実施、ヒートアイランド現象の再現及び解析をすることにより、より効果的な緩和対策を検討する。</p> <p>3 上記の結果を取りまとめ、関係団体・市町村等が理解しやすいヒートアイランド緩和対策のマニュアルを作成する。</p>
<p>予算措置</p>	<p>(平成15年度予算) 7,140千円</p>
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	
<p>担当部局</p>	<p>担当部局：愛知県環境部大気環境課 規制G</p> <p>TEL：052-954-6215</p> <p>FAX：052-953-5716</p>
<p>その他</p>	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 愛知県

施策名	都市緑化月間記念講演会
概要	県民への都市緑化の普及・啓発活動を目的として、昨年度に講演会で屋上緑化をテーマとした講演を行った。
予算 措置	(平成14年度予算) 580千円 (平成15年度予算) 予算措置なし
施策の 実績及 び今後 の方針 等	【施策の実績】 一般県民への都市緑化の普及・啓発活動を目的として毎年都市緑化月間(10月)に記念講演を行っているが、昨年度は和歌山大学システム工学部助教授の山田宏之氏を講師に招いて、「屋上緑化の多面的効果と施工事例」という内容で講演を開催した。 【今後の方針】 未定
担当 部局	担当部局：愛知県建設部公園緑地課 事業・都市緑化G TEL：052-954-6527 FAX：052-953-5329
その他	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 名古屋市

施策名	ヒートアイランド現象に関する調査 (平成12年度ヒートアイランド現象実態調査委託業務)
施策の概要	名古屋市内におけるヒートアイランド現象について、その環境要因等の基礎的データの収集、大型コンピュータによる解析及び解析結果に基づく気候解析図等の作成を目的として実施。
予算措置	平成12年度：7,000千円(環境省委託業務)
施策の実績及び今後の方針等	〔施策の実績〕 平成5、6年度：ヒートアイランドに関する基礎的調査の実施 平成8年度：基礎的調査の結果を基に、レポート「ヒートアイランドに関する基礎的調査のまとめ」の作成 平成12年度：ヒートアイランド現象の実態解析と対策のあり方についての報告書のまとめ 〔今後の方針〕 現在のところ、ヒートアイランド現象に関する基礎的調査を実施した段階で、ヒートアイランド対策の推進にあたっては、本市も十分にその必要性を認識しているものの、目標や具体的対策、推進体制等今後の方針についてはまだ具体化していない。
担当部局	担当部局：名古屋市環境局環境都市推進課 TEL：052-972-2692 FAX：052-972-4134
その他	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 名古屋市

施策名	屋上緑化・壁面緑化の推進
施策の概要	<p>(1)支援制度の実施</p> <p>ア 緑化施設整備計画認定制度の実施（H14年4月から）</p> <p>イ 名古屋緑化基金建築物等緑化助成事業（H14年4月から）</p> <p>(2)緑化基金事業 壁面緑化用「つる植物苗の無料配布」（H11年度～15年度）</p> <p>(3)既存公共公益施設の建築物の緑化を進めるためのプログラムの策定（H15年度予定）</p>
予算措置	<p>(1)名古屋緑化基金建築物等緑化助成 平成14年度：4,500千円 平成15年度：5,000千円</p> <p>(2)壁面緑化用「つる植物苗の無料配布 平成11～15年度：200～300千円</p> <p>(3)緑化プログラムの策定 平成15年度：2,000千円</p>
施策の実績及び今後の方針等	<p>< 施策の実績 ></p> <p>(1) 支援制度</p> <p>ア. 緑化施設整備計画認定制度： 0件 0件</p> <p>イ. 名古屋緑化基金建築物等緑化助成： 10件 14件</p> <p>(2) 壁面緑化用「つる植物苗の無料配布</p> <p>1,069本 1,200本 1,820本 2,013本 2,200本</p> <p>< 今後の方針 ></p> <p>公共公益施設の建築物緑化を先導的に進め、民間建築物の緑化に対しては支援制度の拡充も検討しながら普及促進していく。</p> <p>名古屋市緑化推進条例の改正の中で建築物緑化の推進についても検討をしていく。</p>
担当部局	<p>担当部局：緑政土木局緑化推進課</p> <p>TEL：052-972-2465</p> <p>FAX：052-972-4142</p>
その他	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 京都府

施策名	「屋上緑化研究会」における普及施策等の検討
施策の概要	ヒートアイランド現象の緩和や人に安らぎを与える効果があると言われて いる屋上緑化について、京都におけるあり方を学識経験者や事業者、民間団 体とともに研究 [検討内容]・京都で屋上緑化に取り組むことの意義 ・京都らしい屋上緑化のあり方(造園技術と屋上緑化技術の融合) ・府としての取組の方向 府施設でのモデル実施 民間施設での普及策
予算措置	平成15年度 1,000千円
施策の実績及び今後の方針等	施策の方向性について、上記研究会で検討中
担当部局	担当部局：京都府企画環境部環境企画課 T E L : 075-414-4706 F A X : 075-414-4710
その他	屋上緑化の一つのモデルとして、府保健環境研究所の敷地で、民・学・公 により「屋上ビオトープ」の共同実験を実施している。

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 京都府

施策名	府営住宅建設事業（府営 常盤 団地）
施策の概要	府営住宅建設に際し、屋上の一部について緑化を実施 ・鉄筋コンクリート造 5階建 一部4・3階建、2棟、50戸 ・緑化面積 806㎡（屋上緑被率64%）
予算措置	平成14年度 15,000千円
施策の実績及び今後の方針等	環境への配慮内容 ・屋上緑化によるヒートアイランド現象の抑制 ・最上階住戸の遮断・断熱により冷暖房コストを抑え省エネルギー化を図る 仕様 ・薄層の基盤にセダム類（7種）を植栽 ・雨水のみの灌水等メンテナンスフリー
担当部局	担当部局：京都府土木建築部住宅課 TEL：075-414-5360 FAX：075-414-5359
その他	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 京都府

施策名	桂川右岸流域下水道洛西浄化センター水処理施設上部緑化
施策の概要	水処理施設上部に、芝生グラウンド(8,800㎡)を整備予定。
予算措置	平成15年度 98,000千円
施策の実績及び今後の方針等	<p>都市部における処理場施設の建設・改築等に際して、緑化等を検討していくことは環境面から意義有ることと考えている。</p> <p>ただ、施設の建設・維持管理への負担(費用)や使い勝手等も考慮したトータル的な検討が必要。</p>
担当部局	<p>担当部局：京都府土木建築部住宅課</p> <p>TEL：075-414-5207</p>
その他	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 京都市

<p>施策名</p>	<p>ヒートアイランド対策検討調査</p>
<p>概要</p>	<p>本市におけるヒートアイランド現象の実態を把握するとともに、対策の効果を試算し、講じるべき施策の検討を行う。</p>
<p>予算 措置</p>	<p>平成15年度当初予算 20百万円（緊急雇用創出特別基金事業）</p>
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	<p>今年度の調査結果を受けて、今後の施策を検討する。</p>
<p>担当 部局</p>	<p>担当部局：京都市環境局環境政策部地球環境政策課 T E L : 075-222-3452 F A X : 075-222-4039</p>
<p>その他</p>	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 大阪府

施策名	ヒートアイランド対策推進計画策定事業		
施策の概要	府域のヒートアイランド対策を計画的、総合的に推進するため、予測手法等について検討するとともに、対策箇所での効果測定や人工排熱の削減効果に関する把握調査を実施し、また、これらの結果を参考に、府内5箇所モデル地区を設定し、各種対策の予測シミュレーションを行い、対策手法マニュアルを作成する。併せて、学識経験者や関係市等から成る対策検討委員会を設置し、対策の技術的課題等について検討し、平成16年度の出来るだけ早い時期を目途に「大阪府ヒートアイランド対策推進計画」を作成する。		
予算措置	平成15年度	事業費 9,567千円	内国費分 (5,515千円)
施策の実績及び今後の方針等	<ul style="list-style-type: none"> ・平成14年度：広域のヒートアイランド現象実態調査を実施し、現状を把握。 ・平成15年度： <ul style="list-style-type: none"> 学識経験者から成る「ヒートアイランド対策検討委員会」(仮称)の設置(年3回程度開催予定) 対策別効果データの収集・整理(文献資料調査及び対策箇所での効果調査) 人工排熱削減可能量把握調査(省エネ機器の効果調査及び住民参加による省エネ効果調査) 予測シミュレーションモデルの整備 府内5地区程度を選定し、予測シミュレーションの実施(住宅地、商業地等での対策の組合せ効果や費用など) 対策手法マニュアル及び計画案の作成 ・平成16年度：大阪府ヒートアイランド対策推進計画の策定 		
担当部局	<p>担当部局：大阪府環境農林水産部循環型社会推進室環境管理課</p> <p>TEL：06-6941-0351(内線3856)</p> <p>FAX：06-6944-6711</p>		
その他			

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 大阪府

<p>施策名</p>	<p>自動車NOx・PM法に基づく事業者指導</p>
<p>施策の概要</p>	<p>自動車を30台以上使用する事業者（特定事業者）に対して、自動車使用管理計画書及び報告書の提出させ、低公害車の導入・走行量の抑制を指導し、自動車から排出される窒素酸化物や粒子状物質を削減させることにより、総量削減計画の目標達成を図る。低公害車の導入・走行量の抑制の指導は自動車からの排熱抑制にも資するものである。</p>
<p>予算措置</p>	<p style="text-align: center;">事業費</p> <p>（平成13年度）</p> <p>（平成14年度） 3,332千円</p> <p>（平成15年度予算額） 2,787千円</p>
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	<p>（平成14年度実績）</p> <p>自動車NOx・PM法に基づき、自動車を30台以上使用する事業者に対して、自動車使用管理計画書の提出を求め、自動車排出窒素酸化物等の排出の抑制を指導した。</p> <p>自動車使用管理計画書提出事業者数 784社</p>
<p>担当部局</p>	<p>担当部局：大阪府交通公害課自動車排ガス事業社指導G</p> <p>TEL：06-6941-0351（内線3890）</p> <p>FAX：06-6941-5778</p>
<p>その他</p>	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 大阪府

<p>施策名</p>	<p>低公害車の普及促進 (低公害車導入促進事業、中小企業低公害車等購入資金特別融資、 低公害車短期集中導入事業、天然ガスエコ・ステーション整備補助事業、 低公害車駐車場利用優遇事業)</p>
<p>施策の概要</p>	<p>環境負荷の大きい路線バス及びトラックに実用段階にある天然ガス自動車を短期集中的に導入するため、国や市町との協調補助により一般車両との価格差(改造費)の全額を補助する「低公害車短期集中導入事業」をはじめ各種補助事業を行うとともに、森の宮天然ガススタンドの運営及び天然ガスエコステーションの整備費に対する補助事業を行っている。</p>
<p>予算措置</p>	<p style="text-align: center;">事業費</p> <p>(平成14年度) 250,714千円 (平成15年度) 238,923千円</p>
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	<p>低公害車短期集中導入事業 (平成14年度実績) バス 6台、トラック129台 (平成15年度当初予定) バス 10台、トラック210台</p> <p>天然ガスエコ・ステーション整備補助事業 (平成14年度実績) 2か所 (平成15年度当初予定) 4か所</p>
<p>担当部局</p>	<p>担当部局：交通公害課自動車環境対策G TEL：06-6941-0351(内線3898) FAX：06-6941-5778</p>
<p>その他</p>	<p></p>

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 大阪府

施策名	屋上緑化の促進				
施策の概要	屋上緑化のさらなる促進を図るため、平成14年度に公募し整備したモデルビルでの温度調査など、屋上緑化の効果の検証などを行うとともに、有識者や専門家等から成る「屋上緑化促進モデル検討会」での協議を踏まえ、屋上緑化推奨モデルの提案やパンフレット等による情報提供などを行う。				
予算措置	<p style="text-align: center;">事業費(千円)</p> <table> <tr> <td>平成14年度</td> <td>32,645</td> </tr> <tr> <td>平成15年度</td> <td>5,500</td> </tr> </table>	平成14年度	32,645	平成15年度	5,500
平成14年度	32,645				
平成15年度	5,500				
施策の実績及び今後の方針等	<p>平成14年度実績</p> <p>「屋上緑化促進モデル検討会」開催3回</p> <p>「屋上緑化に関するアンケート調査」調査対象 1300施設の所有者</p> <p>「屋上緑化モデルビル」の公募 5施設 整備補助額 29,945千円</p> <p>モデルビルをはじめとする屋上緑化の推奨モデルの提案を行うとともに、多様な事例の紹介などの情報提供を行う。</p>				
担当部局	<p>担当部局：環境農林水産部 緑整備室 緑推進課</p> <p style="text-align: center;">緑化・自然環境グループ</p> <p>TEL：06-6941-0351(内線2744)</p> <p>FAX：06-6941-6749</p>				
その他					

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 大阪府

施策名	垂直面・薄層緑化システムにおけるリサイクル基材と植生の最適化調査研究
施策の概要	ヒートアイランド対策や都市緑地面積の拡大に貢献するため、廃材料を主に使用した緑化基盤（壁面緑化システム）の開発調査研究を行う。 従来、廃棄物として処理・処分されていた廃材料（建設発生土・砕石残土・下水汚泥・ガラス廃材・繊維端材等々）の資源リサイクルを促進させるため、ビルや家屋（マンション・個人住宅）等の垂直面（壁面）において、薄層緑化を可能とする人工軽量土壌基盤（緑化資材）の施策開発に着手するとともに、試作した基盤上で花木類の栽培実験を行い、基盤材と植生の最適化を図る。
予算措置	産業再生研究プロジェクト / 試験研究機関提案型調査研究事業費 （平成14年度）3,134千円 （平成15年度）2,987千円
施策の実績及び今後の方針等	<ul style="list-style-type: none"> ・植栽用基材、その製法及びそれを用いる植栽面の施工法（特許出願済み） ・「2002ニューアース地球環境技術展」緑化基盤出展（9月16日～19日インテックス大阪）（以上実績） ・戦略的産業技術実用化開発助成事業（NEDO）等競争的資金への応募 ・大手ゼネコン、土壌基盤材製造業、植生基盤製造業、土木資材メーカー、住宅エクステリアメーカー、土木部下水道課等とのコンソーシアムによる実用化研究（以上今後の方針）
担当部局	<p>担当部局：大阪府立食と緑の総合技術センター緑環境部</p> <p>TEL：0729-58-6551 FAX：0729-56-9691</p> <p>共同研究機関 大阪府立産業デザインセンター（主任） 大阪府立産業開発研究所 大阪府立産業技術総合研究所</p>
その他	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 大阪府

<p>施策名</p>	<p>ヒートアイランドの影響と緩和策に関する調査</p>
<p>施策の概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・人工衛星リモートセンシングデータを用いたヒートアイランドの解析 ・ヒートアイランド現象が都市のに気象に与える影響の調査 ・ヒートアイランド現象の費用便益計算
<p>予算措置</p>	
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・リモートセンシングデータを用いることにより、府全域の気温分布の推計を行う。また、都市域での植生、水面による緩和効果を把握する。 ・最近の海風の到達の遅れがヒートアイランド現象によることが考えられる。遅れを生じるメカニズムの解明を行う。 ・都市温暖化によるリスクを定量的に把握し、ヒートアイランド対策の各メニューとの費用比較を行うことにより、効果的な対策作りに資する。
<p>担当部局</p>	<p>担当部局：大阪府環境情報センター</p> <p>TEL：06-6972-1321（内線326）</p> <p>FAX：06-6972-7665</p>
<p>その他</p>	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 大阪府

<p>施策名</p>	<p>民間住宅における屋上等の緑化、雨水等の再利用システムの推進 住宅金融公庫「地方公共団体施策住宅特別加算制度」による「大阪府屋上等緑化住宅」、「大阪府節水型住宅」の推進</p>
<p>施策の概要</p>	<p>大阪府の独自メニューとして、次の項目について住宅金融公庫の特別加算融資を行い、民間住宅における屋上等緑化、雨水等の再利用の促進を図る。(住宅金融公庫「地方公共団体施策住宅特別加算制度」の活用)</p> <p>1 住宅の名称 2 建設基準の概要 3 加算融資額</p> <p>1 大阪府屋上等緑化住宅 2 一定基準以上の屋上・壁面緑化をを行う住宅 3 200万円 / 戸</p> <p>1 大阪府節水型住宅 2 雨水等の再利用システムを導入する住宅 3 100万円 / 戸</p> <p>大阪府内の新築の戸建・共同住宅を対象</p>
<p>予算措置</p>	<p>公庫融資の活用のため、大阪府による予算措置は必要なし。</p>
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	<p>平成15年5月1日より開始した制度であり、今後活用件数は伸びると考えられるが、より一層の活用を促すため、住宅金融公庫と連携し普及に努める。</p> <p>事業承認の実績 [平成15年8月12日現在]</p> <p>大阪府屋上等緑化住宅：1件(共同住宅81戸) 大阪府節水型住宅：実績なし</p>
<p>担当部局</p>	<p>担当部局：大阪府建築都市部住宅まちづくり政策課まちづくり政策G</p> <p>TEL：06-6941-0351(内線3032) FAX：06-6944-6816</p>
<p>その他</p>	<p></p>

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 大阪府

施策名	TDM施策の推進		
施策の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車の利用方法の工夫や交通行動の変更などにより交通渋滞の緩和を図るTDM施策の推進。 ・15年度は、14年度から開始したTDM推進月間（OSAKA渋滞解消キャンペーン推進月間）の取組を一層強化するとともに、 ・市町村や関係機関との連携のもと、 <ul style="list-style-type: none"> ・阪神高速道路の利用促進による一般道路の渋滞緩和実験 ・JR茨城駅周辺交通円滑化総合社会実験 など、地域特性に応じた多様なTDM施策に取り組む 		
予算措置		事業費	内、国費分
	（平成13年度）	53,665千円	（30,000千円）
	（平成14年度）	26,662千円	（ 千円）
	（平成15年度）	21,540千円	（20,000千円）
施策の実績及び今後の方針等	<p>（事業の実績）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パークアンドライド駐車場 府内25箇所（H15年7月末現在） ・バスカードシステムの導入 主要バス事業者で導入完了 ・バス優先対策 府道大阪和泉線（堺市）および府道京都守口線から国道170号（枚方市～高槻市） <p>（今後の予定）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域特性に応じた多様なTDM施策を積極的に展開 		
担当部局	<p>担当部局：大阪府交通道路室道路整備課交通計画G、交通対策課駐車場G</p> <p>TEL：06-6941-0351（内線3930）</p> <p>FAX：06-6944-6787</p>		
その他			

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 大阪府

施策名	透水性舗装の整備		
施策の概要	寝屋川流域内の自動車騒音が著しい主要幹線道路において、自動車騒音の低減、雨水の地下浸透による流出抑制・水循環の再生、路面ヒート化現象の抑制等の環境改善効果を有する透水性舗装を車道部において整備する。		
予算措置	平成13年度 平成14年度 平成15年度	事業費 750,000千円	(内、国費分) (375,000千円)
施策の実績及び今後の方針等	<ul style="list-style-type: none"> ・平成14年度 透水性舗装の試験施工を2路線において実施。路面ヒート化現象の抑制等の期待される効果について調査を実施。 ・平成15年度 透水性舗装の2路線において整備。 試験施工箇所において効果把握調査を引き続き実施。 		
担当部局	担当部局：大阪府交通道路室道路環境課環境整備G TEL：06-6941-0351（内線2923） FAX：06-6944-6787		
その他			

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 大阪府

<p>施策名</p>	<p>水都再生モデル事業</p>
<p>施策の概要</p>	<p>「水の都大阪」の再生を目指し、国際会議場（堂島川）八尾小坂ドーム（木津川）などの拠点地区において、周辺の町作りと一体となった水辺空間の創出を図るため、河川護岸の親水性を高める基盤整備を国費で行うこととなった。更に、本事業では植栽や高木などの上面整備をモデル的に実施することにより、河川に木陰を生み出し、人々の憩いのスポットを提供する。</p> <p>木津川（千代崎橋～道頓堀川合流地点） 高水敷への高木植樹</p>
<p>予算措置</p>	<p style="text-align: center;">事業費（内、国費分）</p> <p>（平成15年度） 30,000千円（ 0 ）</p>
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	
<p>担当部局</p>	<p>担当部局：大阪府土木部河川室・河川環境課 環境整備G</p> <p>TEL：06-6941-0351（内線2952）</p> <p>FAX：06-6949-3129</p>
<p>その他</p>	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 大阪府

<p>施策名</p>	<p>水都大阪再生（大阪水の回廊づくり） ～河川環境整備事業「旧淀川地区」～</p>												
<p>施策の概要</p>	<p>今年度策定された「水の都大阪再生構想」のリーディングプロジェクトとして、大阪市域面積の1割を占める河川空間を「魅力ある大阪水の回廊」として整備し、まちの魅力を高め、水都大阪にふさわしい都市景観を創出し、街の活性化を図る。</p> <p>このため、先行して整備している道頓堀川の環境整備や、平成14年度から着手している堂島川国際会議場前の水都大阪モデル事業に加え、平成15年度から国庫補助事業により、旧淀川（堂島川、土佐堀川、木津川、安治川）について、環境整備を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象河川 ・堂島川、土佐堀川、木津川、安治川（旧淀川） ・整備内容 <ul style="list-style-type: none"> ・<u>修景緑化</u> 防潮堤の垂直緑化や高木による緑陰の創出 ・高水敷整備 遊歩道、親水護岸等により親水性の高い水辺空間を創出 ・船着場整備 緊急時の防災船着場及び水上交通のネットワーク整備 												
<p>予算措置</p>	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;"></th> <th style="width: 30%; text-align: center;">事業費</th> <th style="width: 40%; text-align: center;">（内、国費分）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>（平成13年度）</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">（ - ）</td> </tr> <tr> <td>（平成14年度）</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">（ - ）</td> </tr> <tr> <td>（平成15年度）</td> <td style="text-align: center;">130,000千円</td> <td style="text-align: center;">（ 65,000 ）</td> </tr> </tbody> </table>		事業費	（内、国費分）	（平成13年度）	-	（ - ）	（平成14年度）	-	（ - ）	（平成15年度）	130,000千円	（ 65,000 ）
	事業費	（内、国費分）											
（平成13年度）	-	（ - ）											
（平成14年度）	-	（ - ）											
（平成15年度）	130,000千円	（ 65,000 ）											
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	<p>H15～24</p>												
<p>担当部局</p>	<p>担当部局：大阪府河川室・河川環境課 環境整備G TEL：06-6941-0351（内線 2952） FAX：06-6949-3129</p>												
<p>その他</p>													

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 大阪府

<p>施策名</p>	<p>府道緑化事業費（整備費） ～安全で人にやさしい府道緑化事業～</p>		
<p>施策の概要</p>	<p>災害時の避難路として重要な路線、延焼防止のため街路樹が必要とされる路線 「安心できる緑の道づくり」(防災) ・防火機能の高い樹種を導入 ・高木の植栽間隔を小さくする ・単独植樹柵を連続植樹帯に改良する 等の実施 {平成15年度 吹田箕面線} 公共公益施設周辺やアプローチ道路など、福祉の視点に立った街路樹の整備が必要な路線 「人にやさしい緑の道づくり」(福祉) ・車椅子の通行に配慮した植樹柵の改良 ・歩道幅員の広い交差点や道路未利用地を利用した木陰などの提供 ・四季の変化が感じられる植栽の整備 等の実施 {平成15年度 国道170号線、泉大津美原線}</p>		
<p>予算措置</p>	<p>事業費</p>	<p>(内、国費分)</p>	<p>(なし)</p>
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	<p>・実績 H8(防災)国道308号、鳥飼八丁富田線、大阪臨海線 (福祉)大阪中央環状線、国道(旧)170号、国道170号、(新)大阪高石線 H9(防災)国道308号、大阪臨海線 (福祉)吹田箕面線、伏見柳谷高槻線、(旧)大阪中央環状線、西藤井寺線、国道(旧)170号、大阪中央環状線、泉大津美原線、 H10(防災)国道308号、大阪臨海線、相川停車場線 (福祉)国道310号、西藤井寺線 H11(防災)大阪臨海線、相川停車場線 (福祉)西藤井寺線 H12(防災)大阪臨海線、吹田箕面線 (福祉)西藤井寺線 H13(防災)吹田箕面線</p>		

	<p>(福祉)大阪枚岡奈良線 H14(防災)吹田箕面線 (福祉)八尾停車場線 ・今後の予定 吹田箕面線、国道170号線 等</p>
担 当	担当部局：大阪府土木部公園課計画G
部 局	TEL：06 6941-0351 (内線2985) FAX：06-6955-6796
その他	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 大阪府

<p>施策名</p>	<p>公園緑地整備事業 ～ 府営公園の整備～</p>												
<p>施策の概要</p>	<p>府営公園の整備については、平成13年9月に策定した「大阪府都市基盤整備中期計画（案）」に基づき、実施箇所の重点化を図り整備を進めている。</p> <p>平成15年度は、都市公園法での10㎡/人を目標とした面積拡大を図るための「開設関連事業」（平成13年度末現在、府民1人当り都市公園面積5.49㎡）、広域避難地や後方支援活動拠点として指定されている府営公園の「防災公園の整備」（平成7年の阪神淡路大震災で、物資の集積や避難地の提供など、公園の果たした役割の大きさが認識された）、障害者をはじめ、子供からお年寄りまで、誰もが利用できる府営公園を目指した「新ハートフル事業」、公園の樹林地や草地、池、川等を活用し、府民と自然との接触を豊かにし、公園に親しんでもらうための「府民との協働」を進めていく。</p>												
<p>予算措置</p>	<table border="0"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">事業費</th> <th style="text-align: center;">（内、国費分）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>（平成13年度）</td> <td style="text-align: right;">6,734,246千円</td> <td style="text-align: right;">（ 2,215,000千円）</td> </tr> <tr> <td>（平成14年度）</td> <td style="text-align: right;">5,215,197千円</td> <td style="text-align: right;">（ 1,753,000千円）</td> </tr> <tr> <td>（平成15年度）</td> <td style="text-align: right;">5,561,598千円</td> <td style="text-align: right;">（ 1,825,000千円）</td> </tr> </tbody> </table>		事業費	（内、国費分）	（平成13年度）	6,734,246千円	（ 2,215,000千円）	（平成14年度）	5,215,197千円	（ 1,753,000千円）	（平成15年度）	5,561,598千円	（ 1,825,000千円）
	事業費	（内、国費分）											
（平成13年度）	6,734,246千円	（ 2,215,000千円）											
（平成14年度）	5,215,197千円	（ 1,753,000千円）											
（平成15年度）	5,561,598千円	（ 1,825,000千円）											
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	<p>開設関連事業 主要事業として、平成13年度より石川河川公園自然ゾーンの整備（自然復元）を行っており、整備計画の段階から地域住民や学識経験者の参加による「ワークショップ」を開催し、石川の自然を復元、保全することを目的とした整備を、平成15年度も引き続き行う他、府営公園の整備拡充を図っていく。</p> <p style="text-align: center;">平成14年度末現在開設面積 848.2ha / 18公園</p> <p>防災公園の整備 平成10年度より、災害時に、救援や物資輸送の活動拠点や避難地として、公園施設が有効に機能するよう、防災機能の整備に着手しており、平成15年度も引き続き整備を行っていく。</p> <p style="text-align: center;">平成15年度整備内容</p> <p>「服部緑地、寝屋川公園、山田池公園、久宝寺緑地、大泉緑地、錦織公園、住之江公園」において、入口の拡幅や、非常用電源設備の整備を行っている。</p> <p>新ハートフル事業 平成11年度より、久宝寺緑地の老朽化した盲人コーナーを「大阪府福祉のまちづくり条例」に基づき、子供からお年寄り・障害者の人々が楽しく利用できるコーナー「風の広場」として、改修整備を行っており、平成15年3月に竣工した。</p>												

	<p>府民との協働</p> <p>公園の保有する自然資源を活用し、生きものの生息できる環境をどのように確保し、創り出していくかを地域住民と共に、計画段階から一緒に考え、地域住民の意見を取り入れた整備・改修を行い、住民主体による自然観察会や、イベント等の開催を図っていく。</p> <p>平成15年度実施公園 (新規)蜻蛉池公園、せんなん里海公園 (継続)服部緑地、石川河川公園、深北緑地</p>
担 当 部 局	<p>担当部局：土木部公園課 府営公園グループ</p> <p>TEL：06-6941-0351 (内線2982)</p> <p>FAX：06-6944-6796</p>
その他	<p>都市公園事業(広域公園)として、公園施設の新設、増設又は改築を行うと共に、防災公園(広域避難地及び後方支援活動拠点)の整備を行っている。</p>

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 大阪府

施策名	大阪再生枠 みんなで創ろう都市のみどり～中環の森づくり～	
施策の概要	<p>みどりが乏しいとされる大阪の市街地で、子ども達とともにみどりづくりを行うことで、“子ども達の環境学習”を推進するとともに“緑花のシンボル空間”を創造します。このため、市街地を貫く中央環状線において、「花博記念公園口交差点」から「久宝寺緑地」の間にある未利用地を先行緑化用地として活用し、沿道の子供達と一しょに苗木から育てる『中環の森づくり』を行います。</p> <p>平成15年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・植栽基盤づくり ・沿道の学校との連携 - 森の未来図作成、樹木の種集め、苗木の植付け、育成管理など ・苗木植栽 - 「木になる夢銀行（仮称）活動推進事業」（環境農林水産部）とタイアップ <p>（参考）先行緑化とは「未利用地を本格的な土地利用に先立って有効活用し、みどり豊かな都市づくりに向けた環境価値の創造を先行的に行う」という、緑化の新しい考え方を示す言葉として用いています。中央環状線では、モノレール南伸計画などと整合を図った上で行います。</p>	
予算措置	事業費	（内、国費分）
	（平成13年度）	（ ）
	（平成14年度）	（ ）
	（平成15年度）	20,000千円 （なし）
施策の実績及び今後の方針	平成15年度大阪再生枠での新規事業。 瓜生堂交差点周辺で実施	
担当部局	担当部局：大阪府土木部公園課 計画グループ TEL：06-6941-0351 （内線2984） FAX：06-6944-6796	
その他		

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 大阪府

施策名	下水処理場の屋上緑化と場内修景の推進		
施策の概要	府内の市街地で大きなスペースを有する下水処理場の屋上緑化や場内への植栽を図り、木陰を提供するとともに、下水処理水を利用したせせらぎなども配置し、クールスポットの提供を進める。		
予算措置		事業費	(内、国費分)
	(平成13年度)	5,282 千円	(2,641千円)
	(平成14年度)	38,941 千円	(20,339千円)
	(平成15年度)	66,480 千円	(33,240千円)
施策の実績及び今後の方針等	<p>(事業の実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・府下3処理場で屋上緑化実施 ・平成15年4月 猪名川流域下水道原田処理場で屋上施設供用開始(府下4処理場目) <p>(今後の予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成15年度大和川下流域下水道狭山処理場で場内整備実施(せせらぎ、植栽等) 		
担当部局	<p>担当部局：土木部下水道課 事業G</p> <p>TEL：06-6941-0351(内線 3958)</p> <p>FAX：06-6944-6793</p>		
その他			

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 大阪府

<p>施策名</p>	<p>エコハイスクールの推進について</p>
<p>施策の概要</p>	<p>府立高等学校の特色づくりの一貫として10校程度をエコハイスクールに指定する。事業の期間は3年間とする。</p> <p>指定された学校において、環境教育に関するカリキュラムや教材を開発するとともに、ビオトープや構内の樹木を活用した学習や近隣の森林や池でのフィールドワーク、環境関連施設や地域の人材等を生かした活動など、実践的な研究を行い、その研究成果を普及することにより、環境教育の推進に資する。</p>
<p>予算措置</p>	<p style="text-align: center;">事業費</p> <p>(平成13年度) 0千円 (平成14年度) 0千円 (平成15年度) 9,154千円</p>
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	<p>研究指定を希望する府立高等学校を募集し、書類選考等により指定校を決定する。</p> <p>指定校は、今後の環境教育のあり方を研究し、カリキュラムや教材を開発す及び今後の。さらに研究成果を周知することにより、府内の全府立高校における環境教育の推進を図っていく。</p>
<p>担当部局</p>	<p>担当部局：教務課 教務グループ（担当 並河）</p> <p>TEL：06-6941-0351（内線 3438） FAX：06-6944-6888</p>
<p>その他</p>	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 大阪市

施策名	大阪市ヒートアイランド対策推進連絡会の設置
施策の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒートアイランド現象の解明や対策の実施にあたり、関係各局が連携して施策の推進を図るため、平成14年4月に設置。 ・計画調整局、健康福祉局、ゆとりとみどり振興局、住宅局、建設局、大阪市立大学、都市環境局で構成。
予算措置	
施策の実績及び今後の方針等	<p>(平成14年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成14年4月、9月及び平成15年2月に会議を開催。 ・各局のヒートアイランド対策の取組、進捗状況及び平成15年度予算要求等に関する協議を行うとともに情報の共有化を図った。 <p>(平成15年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成15年5月に会議を開催。 ・平成15年6月に、「大阪市ヒートアイランド対策の平成14年度成果について」プレス発表。
担当部局	<p>担当部局：大阪市都市環境局環境部地球環境課</p> <p>TEL：06-6615-7634</p> <p>FAX：06-6615-7949</p>
その他	関係各局の取組については、それぞれ状況調査書を作成し、記載した。

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 大阪市

施策名	大阪市ヒートアイランド対策推進連絡会の設置
概要	・ヒートアイランド対策技術の評価手法を確立するとともに、大阪市域の気象や地理的特長等を反映したモデルシミュレーションを開発し、具体的な施策の目標及び推進の計画を策定する。
予算	(平成14年度) 4,000(千円) (平成15年度) 22,000(千円)
措置	
施策の実績及び今後の方針等	(平成14年度): ヒートアイランド対策評価手法の検討調査 ・ヒートアイランド対策評価手法の検討の一環として、既存のデータを活用し、要因解明を行った。 ・アメダス等の既存のデータの解析により、大阪市域のヒートアイランド現象が強まっていることを確認した。 (平成15年度): ヒートアイランド対策評価手法の確立 ・屋上緑化をはじめとする各種の対策の効果や予測を行い、ヒートアイランド対策の目標を設定できるような評価手法を検討する。
担当 部局	担当部局: 大阪市都市環境局環境部地球環境課 TEL: 06-6615-7634 FAX: 06-6615-7949
その他	平成14年度成果のうち、「大阪市域におけるヒートアイランド現象の実態」について、大阪市都市環境局ホームページに掲載。

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 大阪市

<p>施策名</p>	<p>ヒートアイランドに関する基礎調査</p>
<p>概要</p>	<p>・下水道資源（処理水を含む）による、ヒートアイランド現象の緩和効果等に関する実態調査を行い、今後の下水道施設整備計画策定の基礎資料とする。</p>
<p>予算 措置</p>	
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	<p>（平成14年度）：ヒートアイランド対策等に関する基礎調査 ・下水処理場の水処理施設、人工せせらぎや植栽のヒートアイランド現象緩和効果を把握するため、平野下水処理場及びその周辺における気温分布等を経時的に調査した。 ・下水処理場がクールスポット（周辺より気温が低い地域）となっていることが分かった。 ・この調査結果を基に、下水道施設においてヒートアイランド現象緩和を考慮したせせらぎや植栽の整備を進める。</p>
<p>担当 部局</p>	<p>担当部局：大阪市都市環境局下水道部アメニティ対策担当 TEL：06-6615-7583 FAX：06-6615-7690</p>
<p>その他</p>	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 大阪市

施策名	民間建築物の屋上・壁面での緑化誘導																	
施策の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・民間建築物の屋上緑化を誘導するため、「建築物に付属する緑化指導指針」を改正（平成14年6月1日施行）し、従来は評価されていなかった屋上や壁面での緑化を一定評価することにより、屋上緑化等の推進を図った。 ・平成14年度から「大規模建築物事前協議制度」を活用し屋上緑化を指導・要請している。 																	
予算措置																		
施策の実績及び今後の方針等	<p>・民間建築物における屋上緑化計画の実績（平成14年度）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>制度・指針</th> <th>件数</th> <th>面積（㎡）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建築物に付属する緑化指導指針(壁面緑化を含む)</td> <td>19</td> <td>約1,000</td> </tr> <tr> <td>大規模建築物事前協議制度</td> <td>26</td> <td>約13,000</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>45</td> <td>約14,000</td> </tr> <tr> <td>うち都心6区</td> <td>27</td> <td>約9,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>・大規模建築物事前協議件数には、平成14年度以前の協議物件（1部）を含む。</p> <p>・「都心6区」：北区・中央区・浪速区・西区・天王寺区・福島区</p> <p>・今後、建物形状や用途に応じた植栽事例を取りまとめ、優良な事例を建築主に示すことにより、より一層、屋上緑化の普及・拡大を図っていく。</p>			制度・指針	件数	面積（㎡）	建築物に付属する緑化指導指針(壁面緑化を含む)	19	約1,000	大規模建築物事前協議制度	26	約13,000	合計	45	約14,000	うち都心6区	27	約9,000
制度・指針	件数	面積（㎡）																
建築物に付属する緑化指導指針(壁面緑化を含む)	19	約1,000																
大規模建築物事前協議制度	26	約13,000																
合計	45	約14,000																
うち都心6区	27	約9,000																
担当部局	担当部局：大阪市計画調整局開発企画部開発指導課 TEL：06-6208-7894 FAX：06-6231-3752																	
その他																		

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 大阪市

<p>施策名</p>	<p>屋上緑化容積ボーナス制度の創設・運用</p>											
<p>概要</p>	<p>・総合設計制度を適用した建築物で、屋上緑化を行うものについて、屋上緑化面積を一定評価して、容積率を割り増しする屋上緑化容積ボーナス制度を平成14年5月1日から施行した。</p>											
<p>予算措置</p>												
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	<p>・民間建築物における屋上緑化計画の実績（平成14年度）</p> <table border="1" data-bbox="363 1093 1311 1361"> <thead> <tr> <th data-bbox="363 1093 890 1182">制度</th> <th data-bbox="890 1093 1050 1182">申告件数</th> <th data-bbox="1050 1093 1311 1182">面積（㎡）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="363 1182 890 1272">屋上緑化ボーナス制度</td> <td data-bbox="890 1182 1050 1272">5</td> <td data-bbox="1050 1182 1311 1272">約3,000</td> </tr> <tr> <td data-bbox="363 1272 890 1361">うち都心6区</td> <td data-bbox="890 1272 1050 1361">3</td> <td data-bbox="1050 1272 1311 1361">約350</td> </tr> </tbody> </table> <p>・屋上緑化容積ボーナス制度の5件は、併せて大規模建築物事前協議制度の適用を受けている。</p> <p>・「都心6区」：北区・中央区・浪速区・西区・天王寺区・福島区</p> <p>・今後とも本制度を積極的に運用し、屋上緑化の設置誘導を図っていく。</p>			制度	申告件数	面積（㎡）	屋上緑化ボーナス制度	5	約3,000	うち都心6区	3	約350
制度	申告件数	面積（㎡）										
屋上緑化ボーナス制度	5	約3,000										
うち都心6区	3	約350										
<p>担当 部局</p>	<p>担当部局：大阪市住宅局建築指導部建築企画課</p> <p>TEL：06-6208-9284</p> <p>FAX：06-6202-6960</p>											
<p>その他</p>												

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 大阪市

<p>施策名</p>	<p>緑化施設整備計画認定制度</p>
<p>施策の概要</p>	<p>・都市緑地保全法に基づき、一定の条件（敷地面積1,000㎡以上で、緑化面積が20%以上等）を満たす建築物の敷地内の緑化施設整備計画を市町村長が認定し、支援する制度。</p> <p>・認定された緑化施設整備計画に基づいて整備された緑化施設について、固定資産税の特例措置（整備後5年間は課税標準1/2）が講じられる。</p>
<p>予算 措置</p>	
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	<p>平成14年度は、認定はなかった。</p>
<p>担当 部局</p>	<p>担当部局：大阪市ゆとりとみどり振興局緑化推進部緑化係</p> <p>TEL：06-6615-0960</p> <p>FAX：06-6615-0989</p>
<p>その他</p>	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 大阪市

施策名	民間の屋上緑化などへの助成事業
施策の概要	<p>・平成3年度から助成制度を実施。平成14年度に制度拡充を行った。</p> <p>平成14年度制度拡充の内容</p> <p>助成対象経費を植栽費に限定していたが、植栽の基盤整備費も助成対象経費とした。</p> <p>助成対象を公共道路に面した屋上緑化に限定していたが、公共道路に面しない屋上緑化も助成対象とした。</p> <p>・助成額は、200万円を限定として、対象経費の1/2以内。</p>
予算措置	<p>(平成14年度) 25,000(千円)</p> <p>(平成15年度) 40,000(千円)</p>
施策の実績及び今後の方針等	<p>・平成14年度は29件の助成を行った。</p>
担当部局	<p>担当部局：大阪市ゆとりとみどり振興局緑化推進部緑化係</p> <p>TEL：06-6615-0960</p> <p>FAX：06-6615-0989</p>
その他	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 大阪市

<p>施策名</p>	<p>市役所屋上の緑化事業</p>
<p>施策の概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共施設においてシンボリックな建物である市役所本庁舎の屋上を緑化し、民間における屋上緑化を推進する。 ・ 市役所本庁舎の屋上に、約700㎡の緑化施設を整備する。
<p>予算措置</p>	<p>(平成14年度) 30,000(千円) (平成15年度) 27,000(千円)</p>
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成14年度には基盤整備を行った。 ・ 平成15年度に植栽を行う。
<p>担当部局</p>	<p>担当部局：大阪市ゆとりとみどり振興局緑化推進部緑化係</p> <p>TEL：06-6615-0960 FAX：06-6615-0989</p>
<p>その他</p>	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 大阪市

<p>施策名</p>	<p>区役所庁舎屋上の緑化事業</p>
<p>施策の概要</p>	<p>・公共施設においてシンボリックな建物である区役所庁舎の屋上を緑化し、民間における屋上緑化を推進する。</p>
<p>予算措置</p>	<p>(平成14年度) 西淀川区役所 3,200(千円) 生野区役所 3,600(千円)</p> <p>(平成15年度) 西淀川区役所 3,200(千円) 生野区役所 3,600(千円)</p>
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	
<p>担当部局</p>	<p>担当部局：大阪市民政局区政課</p> <p>TEL：06-6208-7327</p> <p>FAX：06-6202-7074</p>
<p>その他</p>	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 大阪市

<p>施策名</p>	<p>屋上緑化技術に関する検討調査</p>
<p>概要</p>	<p>・公共建築物における屋上緑化を推進するため、関連技術の調査・研究を行い、技術マニュアルとして整理するとともに、企画・設計段階からイニシャルコスト、ランニングコスト、二酸化炭素削減量等を算出し、屋上緑化の効果を把握できる屋上緑化評価ツールを作成し、設計指針としてまとめた。</p>
<p>予算 措置</p>	<p>(平成14年度) 5,700(千円)</p>
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	<p>・現在建設中の西淀川区役所、生野区役所、都島温水プール等でも屋上緑化を計画している。</p>
<p>担当 部局</p>	<p>担当部局：大阪市住宅局営繕部企画課 TEL：06-6208-9328 FAX：06-6208-3210</p>
<p>その他</p>	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 大阪市

施策名	保水性舗装の実用化
施策の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・平成11年に大阪市港区の道路で保水性舗装の試験施行を実施したが、より実用性の高い保水性舗装を目指して、平成14年度に保水性舗装の技術提案を公募した。 ・大阪市天王寺区的生活道路において、提案業者2社による保水性舗装を施工し、夏以降に測定や調査を実施する。
予算	<p>(平成14年度) 30,000(千円)</p> <p>(平成15年度) 30,000(千円)</p>
措置	
施策の実績及び今後の方針等	<ul style="list-style-type: none"> ・工事概要 路線名：谷町天王寺線及び四天王寺西門筋線 場所：大阪市天王寺区四天王寺1丁目～大道1丁目 延長：102,4m(1工区)、107.5m(2工区)計209.9m 面積：854㎡(1工区)、676㎡(2工区) 計1,530㎡ ・平成15年度に保水性舗装の性能評価を行う。
担当部局	<p>担当部局：大阪市建設局土木部道路建設課</p> <p>TEL：06-6615-6780</p> <p>FAX：06-6615-6528</p>
その他	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 大阪市

<p>施策名</p>	<p>公共施設へのE S C O事業手法の活用調査</p>
<p>概要</p>	<p>・ヒートアイランド対策のみならず、地球温暖化対策を実施する上でも重要な省エネルギー対策を既存の建築物へ拡大するため、E S C O手法の適用可能性を把握する。</p>
<p>予算 措置</p>	<p>(平成14年度) 11,000(千円)</p>
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	<p>・市の2施設を対象に詳細な調査を行うとともに、8施設についてE S C O手法を活用した省エネルギー改修工事を行うための基礎的な調査を行った。</p> <p>・平成15年度は、事業化に向けての検討を実施する。</p>
<p>担当 部局</p>	<p>担当部局：大阪市都市環境局環境部地球環境課</p> <p>TEL：06-6615-7634</p> <p>FAX：06-6615-7949</p>
<p>その他</p>	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 兵庫県

<p>施策名</p>	<p>屋上緑化等建築物（屋上、壁面等）の緑化の推進（平成14年度～） (1) 条例に基づく規制（平成14年10月～） (2) 支援制度の整備 都市緑化促進事業補助 屋上緑化資金融資制度 (3) 県有施設における屋上緑化のモデル整備</p>
<p>施策の概要</p>	<p>(1) 条例に基づく規制（平成14年10月～） 対象：市街化区域内で建築面積1,000㎡以上の新築建築物 義務：利用可能な屋上面積の20%以上の面積を建築物で緑化 (2) 支援制度の整備 都市緑化促進事業補助 対象：市街化区域内で建築面積1,000㎡以上の建築物（既設又は公開性を有する新設）の緑化に要する経費 補助：助成率1/3（補助上限2,000千円） 屋上緑化資金融資制度（融資目標額 1億円） 対象：中小企業者等が行う建築物(地域、規模等の条件なし)の緑化 融資：限度額 1企業・組合当たり30,000千円 利率 年1.4%（平成15年度8月1日現在） （利子補給により実質年率は0.7～1.05%） 返済 10年以内（2年以内据置可）元金均等月賦返済 (3) 県有施設における屋上緑化のモデル整備 兵庫県らしさあふれる屋上緑化のモデルとして県有施設において整備</p>
<p>予算措置</p>	<p>平成14年度 62,016千円 （内訳） ・条例の普及啓発 3,028千円 ・都市緑化促進事業補助 8,431千円 ・屋上緑化資金融資制度 42,817千円 ・県有施設における屋上緑化のモデル整備 7,740千円 平成15年度 83,696千円 （内訳） ・都市緑化促進事業補助 20,431千円 ・屋上緑化資金融資制度 45,985千円 ・県有施設における屋上緑化のモデル整備 17,280千円</p>
<p>施策の実績及び今後</p>	<p>条例に基づく建築物緑化計画届出の状況(平成14年10月～15年7月) 届出件数 89件 屋上面積 136,323㎡ 緑化面積 32,068㎡ 都市緑化促進事業補助の状況（平成14年度）</p>

の方針等	補助件数 3件 補助金額 4,928千円 屋上緑化資金融資の状況 実績なし
担当部局	担当部局：県土整備部県土企画局課長（都市政策担当）付緑化担当 T E L : 078-362-3145 F A X : 078-362-9487
その他	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 兵庫県

<p>施策名</p>	<p>都市環境インフラの再生</p>
<p>施策の概要</p>	<p>都市部におけるヒートアイランド現象の増加など沿道環境に与える環境問題への新たな取り組みとして、ヒートアイランド現象の抑制効果が期待できる透水性舗装・保水性舗装、新技術である遮熱性舗装の試験施工を実施する。</p>
<p>予算措置</p>	<p>平成15年度 80,000千円</p>
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	<p>平成15年7月下旬に試験施工は完了。8月から約1年間にわたり路面温度等の調査を実施し、効果及び舗装構造の検証等実用性に向けた検討を行う。</p>
<p>担当部局</p>	<p>担当部局：兵庫県県土整備部土木局道路保全課 TEL：078-362-9258 FAX：078-362-4278</p>
<p>その他</p>	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 神戸市

<p>施策名</p>	<p>地球温暖化対策の推進</p>
<p>施策の概要</p>	<p>平成14年3月に改定した「新・神戸市環境基本計画」に基づき、地球温暖化対策を推進し、これにより、都市部におけるヒートアイランド現象の緩和に努めている。この環境基本計画では、都市排熱の抑制、緑化の推進、健全な水循環の確保等のヒートアイランド現象に有効な施策について、基本目標、基本施策等を設け、総合的に推進している。</p>
<p>予算措置</p>	<p>なし</p>
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	<p>1. 施策の実績</p> <p>(1) 緑化</p> <p>S46～ : グリーンコウベ作戦</p> <p>100年規模の構想で六甲山の森林の保全・育成を引き続き推進するとともに、屋上や壁面などの建築物の緑化を含めて緑の量や質を高める総合的な都市緑化を展開。</p> <p>H13 : 中央小学校(中央区)の屋上緑化(建設局) 公共施設の先導的な屋上緑化のモデル事業として実施。</p> <p>H14.8 : 「屋上緑化型総合設計制度」の運用開始(都市計画総局建築調整課) 建築物の屋上等に整備する緑化の規模に応じ容積率の割増を可能とする制度。</p> <p>H15.3 : 「神戸らしい総合的な都市緑花施策のあり方について」(神戸市公園緑地審議会答申) 早期実施施策として建築物の壁面・屋上等の緑花等を提言。</p> <p>(2) 省エネルギー、都市排熱の抑制</p> <p>H13.3 : 神戸市役所地球温暖化防止実行計画(CO2ダイエット作戦)の策定 市の事務事業における省エネ等地球温暖化防止対策の率先した取組を推進。</p> <p>H14～ : 神戸市住宅融資制度の特別融資(省エネルギー融資)(都市計画総局) 融資額50万以上500万以内。利率3.2%(10年まで)3.7%(11年～)。</p> <p>(3) その他、関係各局において、省エネルギー設備の導入、太陽光発電導入などの都市排熱の低減対策や、透水性舗装の整備、公園整備などの地表面被覆の改善策を展開。</p> <p>2. 今後の方針</p>

	<p>実態把握に努めるとともに、「神戸らしい総合的な都市緑化施策」との連携も図りながら、省エネルギー対策ひいては地球温暖化防止対策を総合的に推進していく。</p>
担 当 部 局	<p>担当部局：</p> <p>神戸市環境局地球環境課（とりまとめ担当課） TEL：078-322-6427 FAX：078-322-6064</p> <p>神戸市建設局公園砂防部計画課（都市緑化等担当課） TEL：078-322-5422 FAX：078-322-6087</p> <p>神戸市都市計画総局建築指導部建築調整課（屋上緑化型総合設計制度担当） TEL：078-322-5613 FAX：078-322-6116</p>
その他	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 広島県

施策名	県庁舎屋上緑化モデル事業（ひろしまCO2削減プロジェクト）
施策の概要	ヒートアイランド現象の緩和、建物温度の低減等 省エネ・環境改善効果が高いとされる「屋上緑化」について、「ひろしまCO2削減プロジェクト」率先行動の一環として県庁舎等既存建物への導入効果を検証するため、（社）広島県造園建設業協会と共同（協議会方式）で試行的取組（モデル事業）を実施する。
予算措置	（平成15年度） 3,000千円（協議会への負担金）
施策の実績及び今後の方針等	平成15年度新規事業。既存（約320㎡）を屋上緑化し、温度低減効果、緑化植物の生育状況（無灌水での生育状況等）、維持管理上の問題点の抽出などを行う。 16年度以降の方針については未定。
担当部局	担当部局：広島県総務企画部財務総室財産管理室行政財産G TEL：082-513-2302 FAX：082-224-1235
その他	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 広島市

<p>施策名</p>	<p>屋上等緑化促進事業</p>
<p>施策の概要</p>	<p>都市における緑地の現象は、都市の防災機能の低下や生活にゆとりと潤いを与える良好な自然的環境の喪失をもたらすだけでなく、ヒートアイランド現象を発生させる原因となっている。</p> <p>このため、オフィス該当の緑地が少なく緑化を推進する必要性が特に高い既成市街地等においては、一般に緑化が可能な空き地が稀少であることから、平成14年度から適用した国の緑化施設整備計画認定制度及び（財）広島市動植物園・公園協会の補助制度などにより、敷地内の空き地や屋上・壁面など限られたスペースを効果的に活用した民間の自発的な緑化の取組を促進する。</p>
<p>予算措置</p>	<p>（平成14年度）1,628千円 （平成15年度）477千円</p>
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	<p>1 平成14年度緑化施設整備計画認定制度の認定実績：2件 2 平成14年度から開始した民間事業者16社の協力による市役所本庁舎の屋上における緑化実験（内容：屋上緑化の具体的なプラン提示、温度低減効果の測定、無灌水での植物の生育状況の調査、屋上緑化に関する相談、リーフレットによる普及啓発等）を継続して行う。</p>
<p>担当部局</p>	<p>担当部局：広島市都市計画局緑化推進部緑の施策係</p> <p>TEL：082-504-2396 FAX：082-504-2309</p>
<p>その他</p>	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 福岡県

施策名	道路緑化環境整備の推進
施策の概要	道路交通の安全性と快適性を確保し自然環境の保全のために、道路植栽の整備と管理を行うことにより、CO2の吸収や大気の浄化等による環境への負荷の軽減を図る。
予算 措置	(平成13年度) 168,600(千円) (平成14年度) 168,600(千円) (平成15年度) 168,600(千円)
施策の実績及び今後の方針等	<ul style="list-style-type: none"> ・道路植栽(歩道,中央分離帯)の維持管理(植樹,剪定,施肥,防除) ・道路利用者や沿道利用者にやすらぎを与え、潤いのある都市景観を創造し、道路環境への配慮や生活環境の保全を図るとともに、道路交通の安全性と快適性を確保し自然環境の保全のために、道路植栽の整備と管理を行う。
担当部局 ・ 担当者	<p>担当部局 : 福岡県土木部道路維持課</p> <p>TEL : 092 643 3654</p> <p>FAX : 092 643 3658</p>
その他	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 福岡県

施策名	緑地の保全、及び都市公園等の整備の推進																		
施策の概要	<p>緑地保全地区・風致地区の指定や緑地協定等の活用により、都市における緑地の保全及び緑化の推進を図る。</p> <p>また、都市公園等の整備により、里山の保全や新たな緑地・緑化空間等の創出の推進を図る。</p>																		
予算措置	<p>都市公園事業等（国庫補助事業）事業費（政令市を除く）</p> <p>平成13年度 2,744,000（千円）</p> <p>平成14年度 2,909,000（千円）</p> <p>平成15年度 2,426,000（千円）</p>																		
施策の実績及び今後の方針等	<p>福岡県における都市公園整備状況（政令市含む）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H10年度末</th> <th>H11年度末</th> <th>H12年度末</th> <th>H13年度末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>都市公園面積 (ha)</td> <td>3,666</td> <td>3,731</td> <td>3,814</td> <td>3,880</td> </tr> <tr> <td>都市計画区域内 1人当たり公園面積 (㎡/人)</td> <td>7.94</td> <td>8.02</td> <td>8.15</td> <td>8.21</td> </tr> </tbody> </table>					H10年度末	H11年度末	H12年度末	H13年度末	都市公園面積 (ha)	3,666	3,731	3,814	3,880	都市計画区域内 1人当たり公園面積 (㎡/人)	7.94	8.02	8.15	8.21
	H10年度末	H11年度末	H12年度末	H13年度末															
都市公園面積 (ha)	3,666	3,731	3,814	3,880															
都市計画区域内 1人当たり公園面積 (㎡/人)	7.94	8.02	8.15	8.21															
担当部局・担当者	<p>担当部局：福岡県建築都市部公園街路課公園緑地係</p> <p>TEL：092-643-3724</p> <p>FAX：092-643-3752</p>																		
その他																			

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 福岡市

施策名	平成15年度福岡市ヒートアイランド現象調査
施策の概要	<p>本市におけるヒートアイランド現象の実態（都市部の高温化）を把握するため、夏季における本市の気温分布等の状況を把握するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施方針の検討 ・既存データ（気象データ、土地利用データ、エネルギー関連データ等）の収集、整理。 ・現地調査（全域調査及び土地利用等形態別調査） ・現地調査のデータ整理及び解析
予算措置	平成15年度 15,750（千円）
施策の実績及び今後の方針等	今年度より事業開始
担当部局	<p>担当部局：福岡県環境局環境都市推進部環境共生課</p> <p>TEL：092-711-4282</p> <p>FAX：092-733-5592</p>
その他	